

決算説明会

2010年5月13日

日本ガイシ株式会社

NGK INSULATORS,LTD.

本日の説明者

■ 代表取締役社長

松下 雋

■ 執行役員財務部長

坂部 進

'10/3 連結業績

(億円)

	前期('09/3)	当期('10/3)	前期比
売上高	2,732	2,355	△14%
営業利益	328	235	△29%
経常利益	315	249	△21%
当期純利益	245	178	△27%
為替レート	104	94	円/US\$
	153	130	円/ER

'10/3 実績の要点

2期連続減収減益も、下半期から回復基調

<プラス面>

- 海外を中心とするN A S電池の需要増加
- がいし 国内500KV送電線新設需要 並びに
中国向け送電・変電用需要の増加

<マイナス面>

- 年度前半の自動車・エレクトロニクス関連製品の需要低迷
- 為替円高（対ドル、対ユーロ）

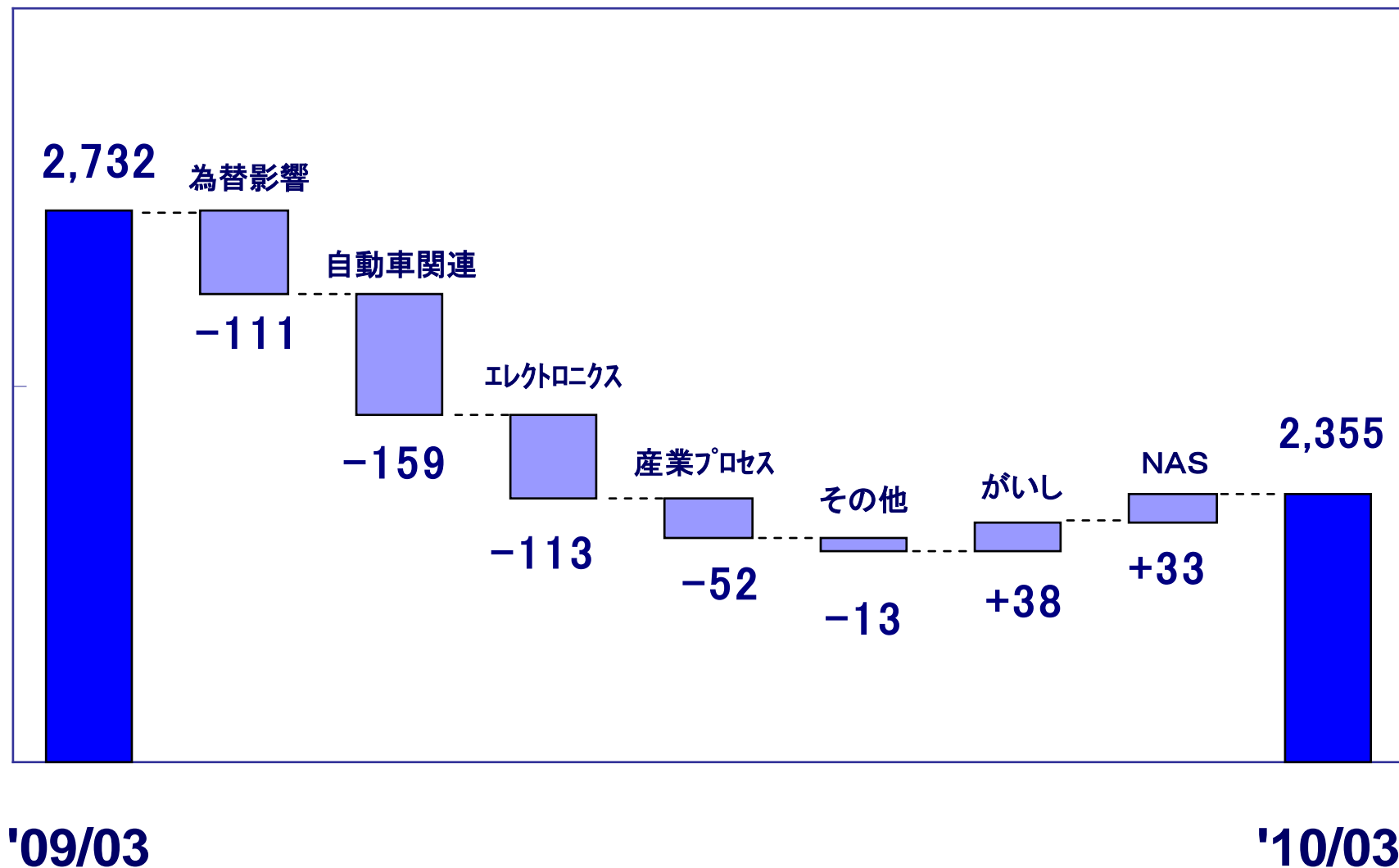
'10/3 売上高増減要因

億円

3000

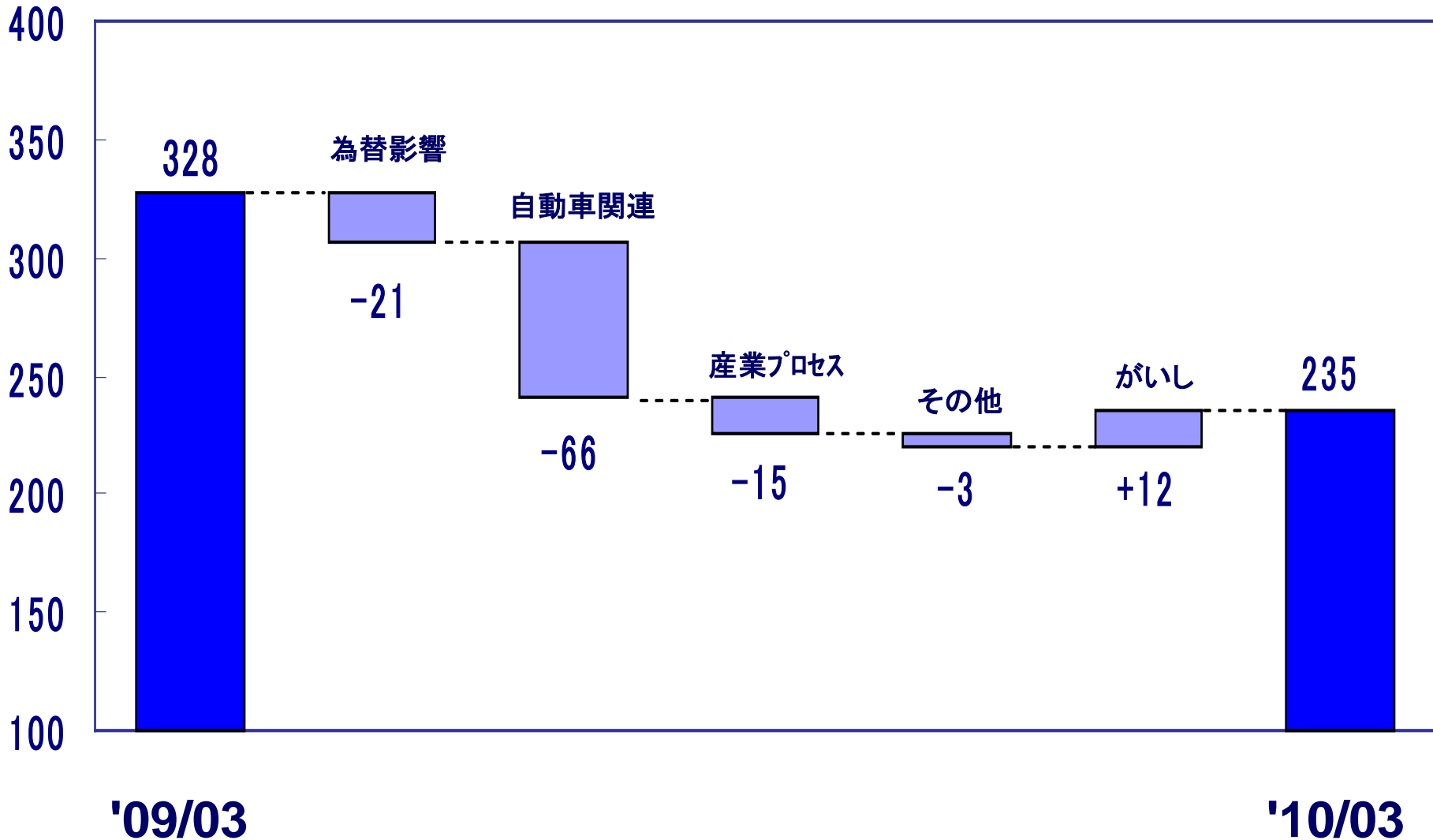
2500

2000



'10/3 営業利益増減要因

億円



'11/3 連結業績 見通し

(億円)

	当期('10/3)	来期('11/3)	前期比
売上高	2,355	2,700	+15%
営業利益	235	340	+45%
経常利益	249	340	+37%
当期純利益	178	250	+40%
為替レート	94	90	円/US\$
	130	120	円/ER

'11/3 見通しの要点

前期比増収増益 ～ 再び成長軌道に

<プラス面>

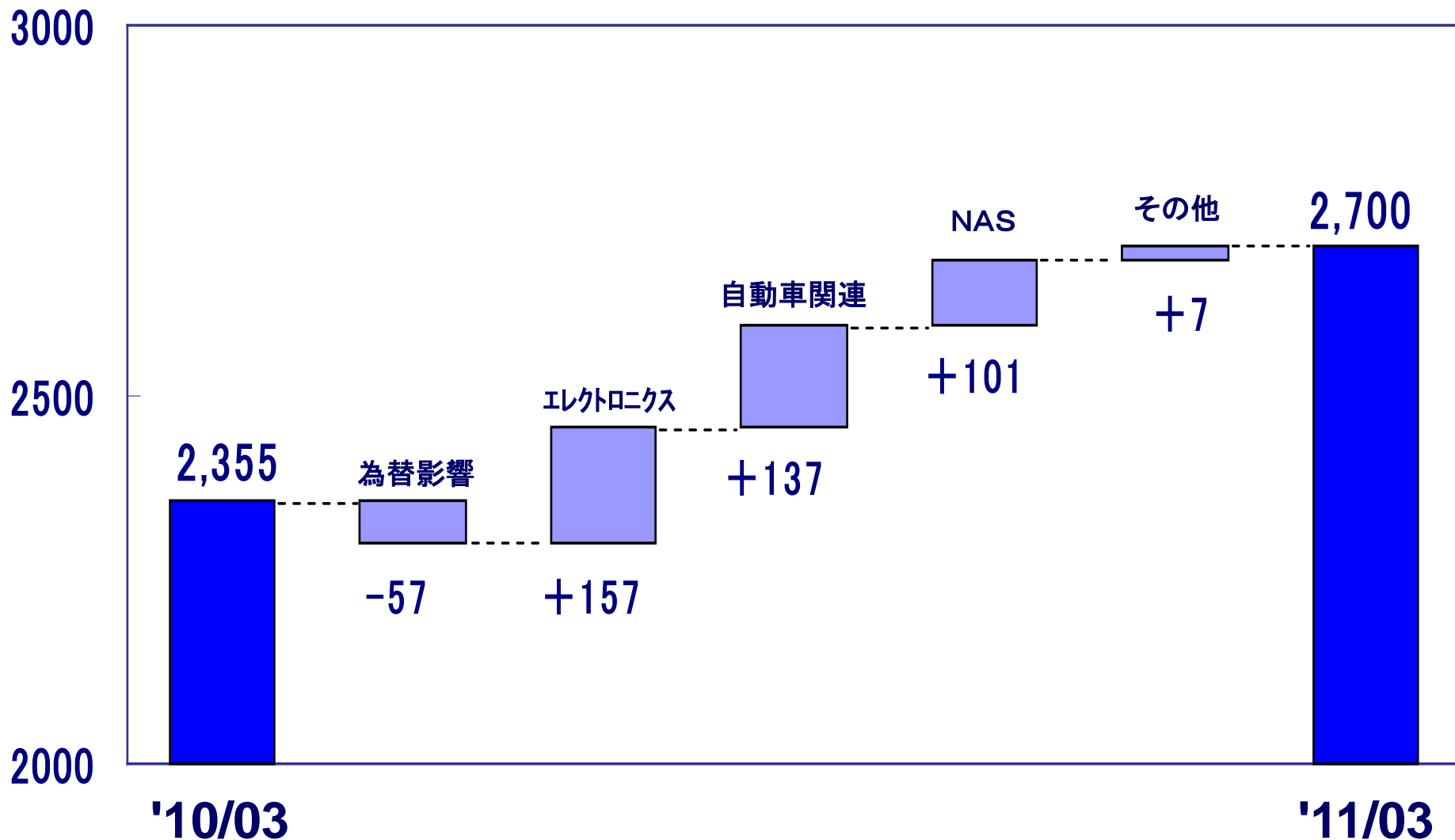
- 新興国需要を中心とした自動車販売の回復 及び 排ガス規制対応の需要増加
- 海外を中心とするNAS電池の需要増加継続
- 半導体製造装置用セラミックスの需要回復

<マイナス面>

- 欧州他自動車販売インセンティブ終了による反動懸念
- 為替円高（対ドル、対ユーロ）

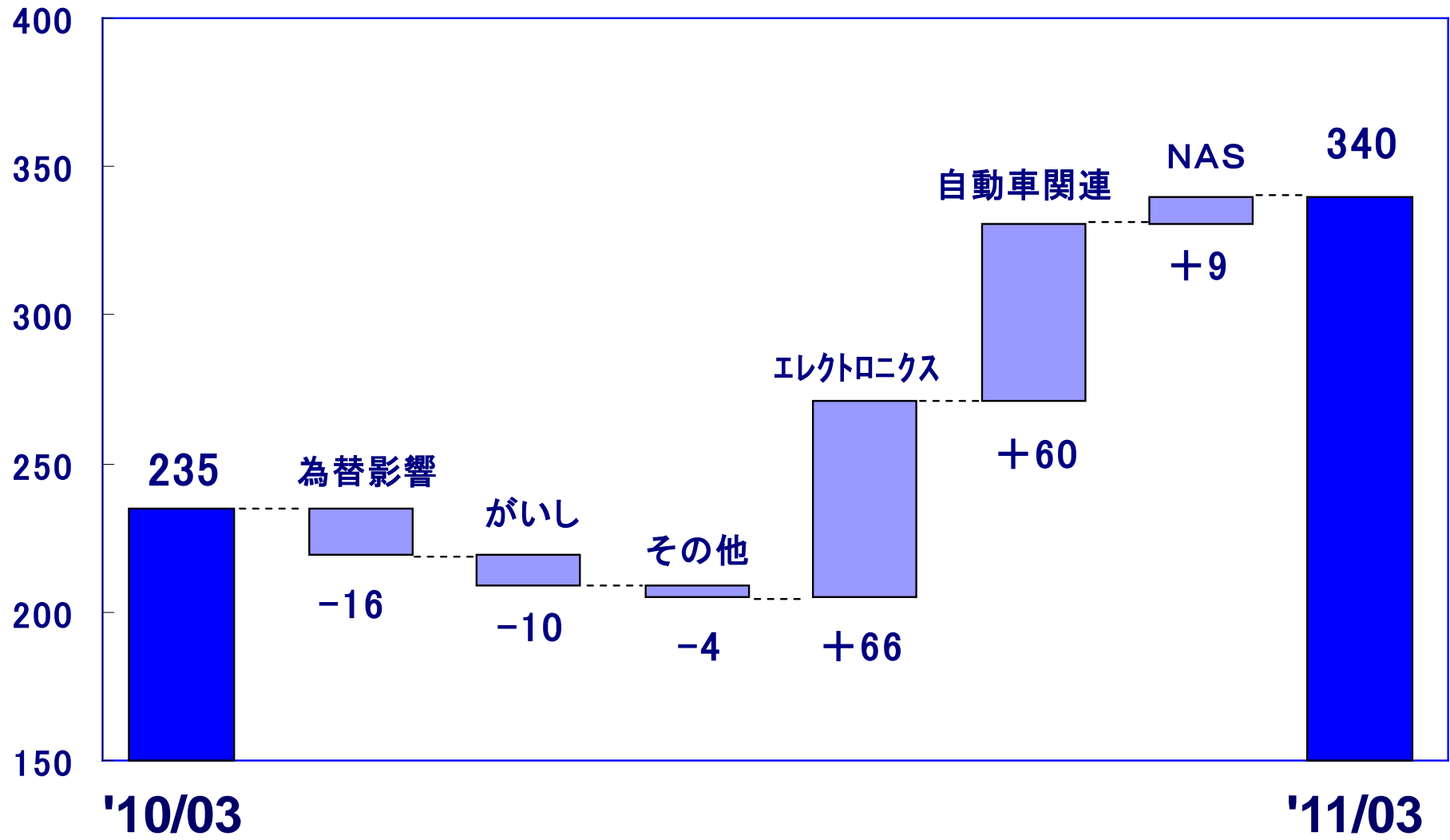
'11/3 売上高増減要因

億円



'11/3 営業利益増減要因

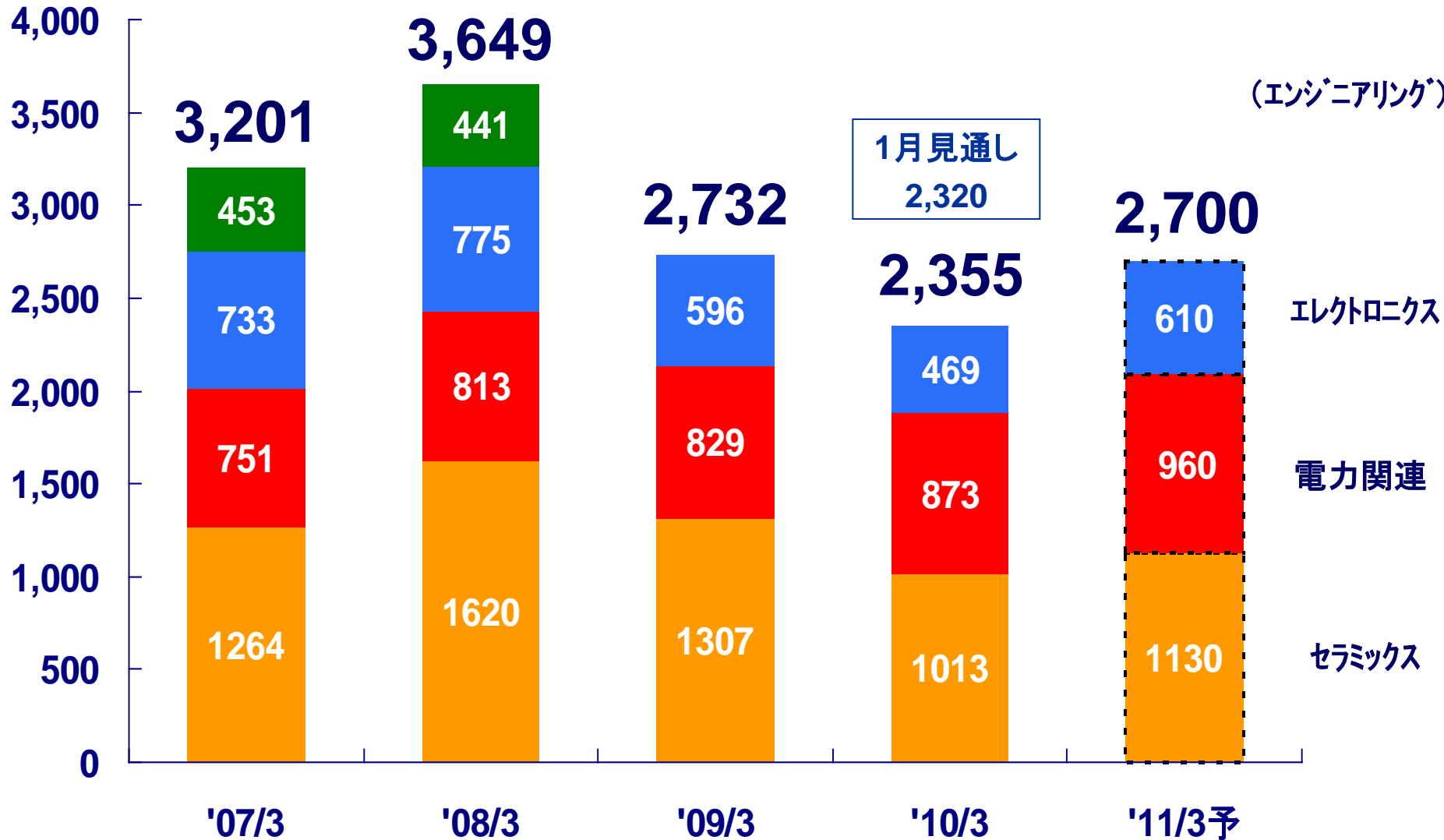
億円



連結売上高

(億円)

<セグメント間売上消去後>

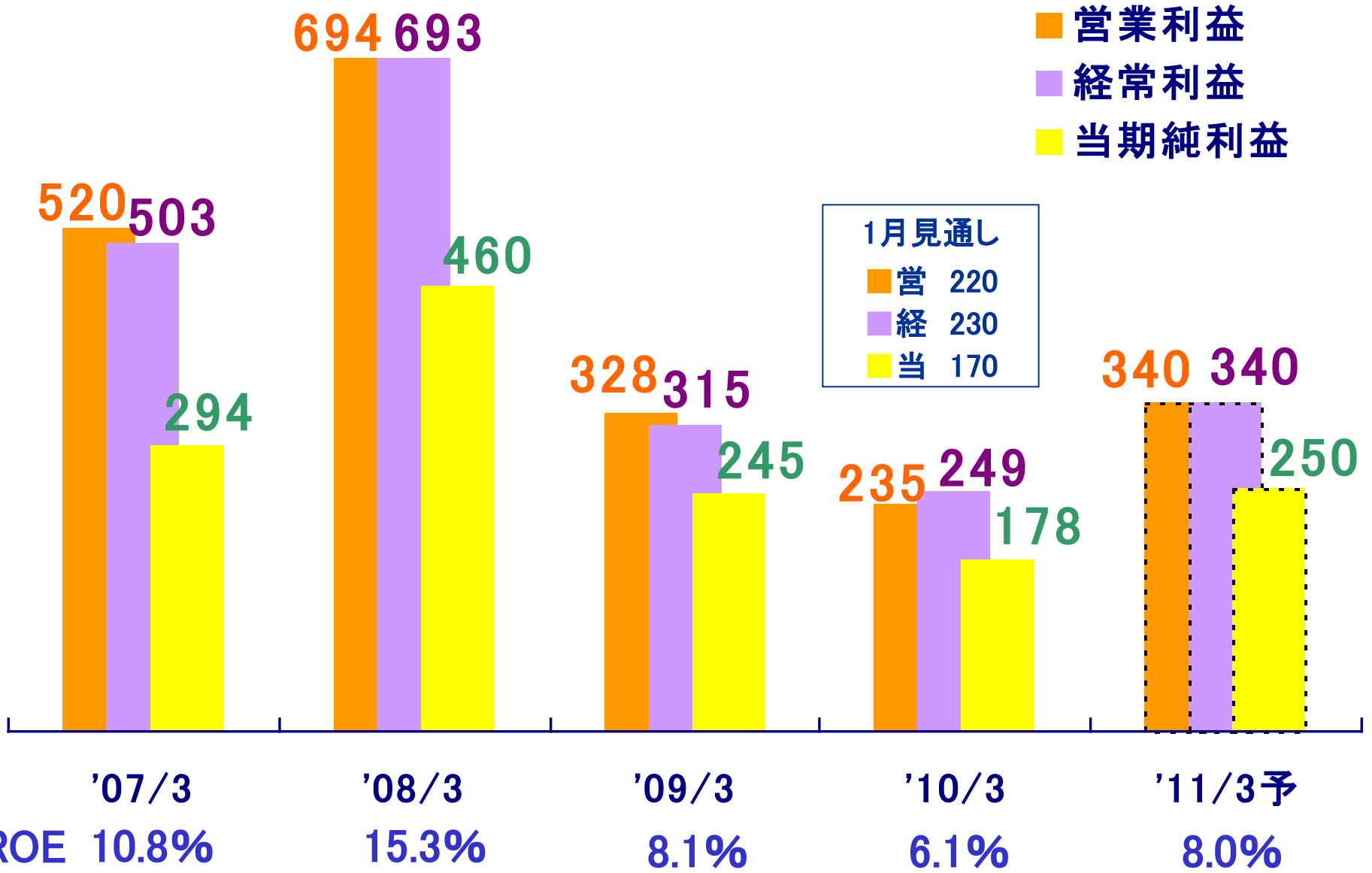


連結 利益

(億円)

- 営業利益
- 経常利益
- 当期純利益

1月見通し
■ 営 220
■ 経 230
■ 当 170



上・下別 売上高

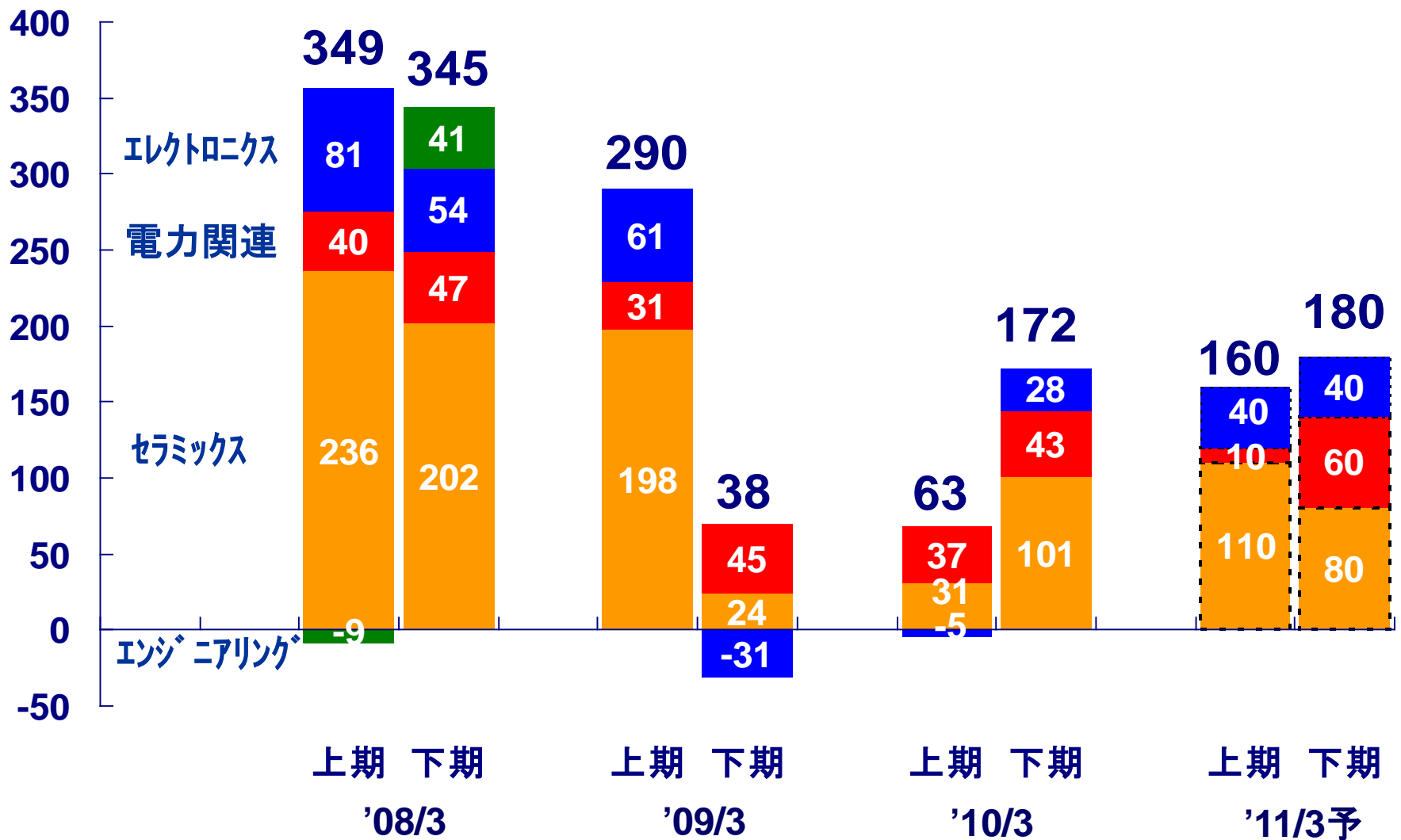
億円

セグメント間
売上消去後



上・下別 営業利益

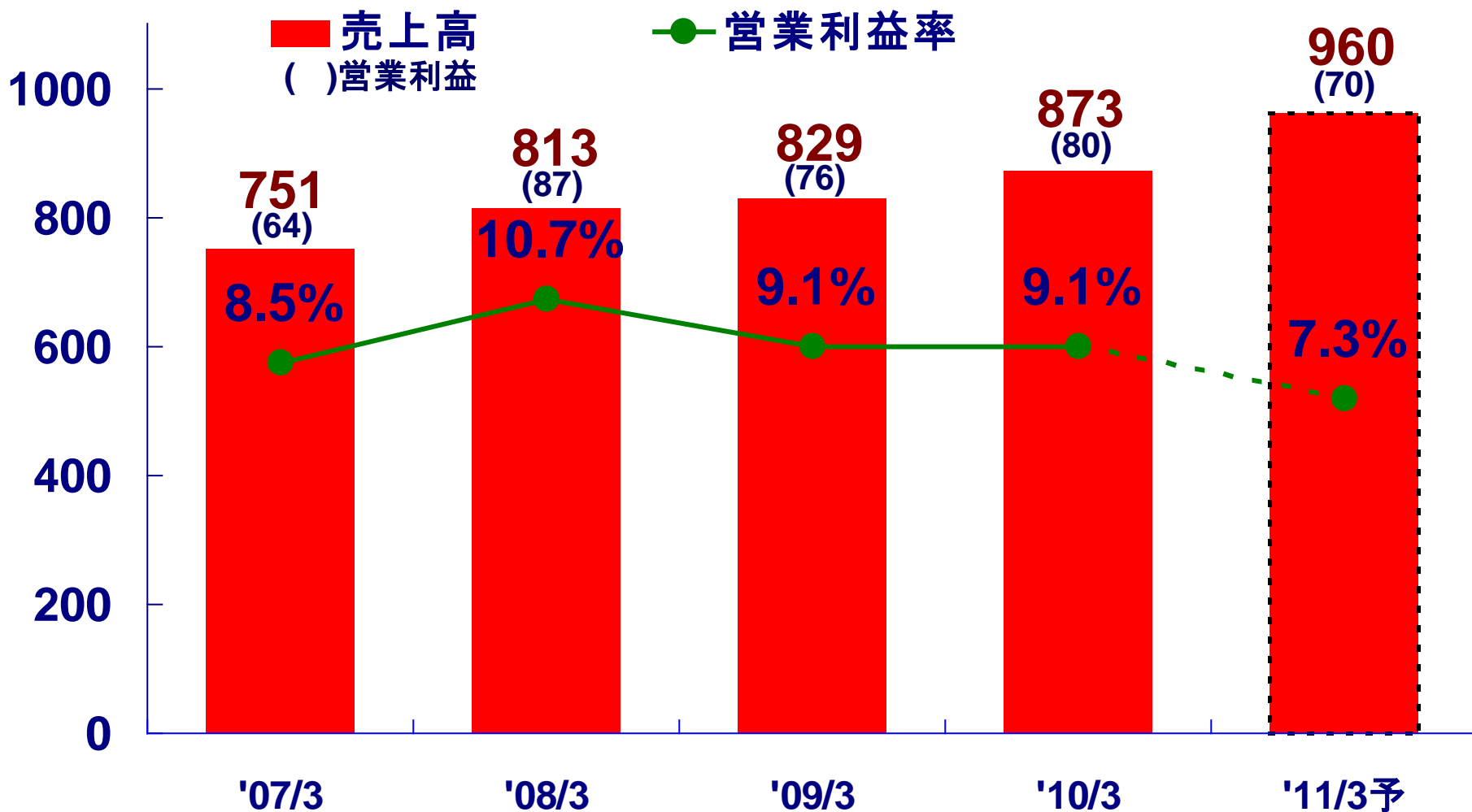
億円



電力関連事業

億円

<セグメント間売上消去後>



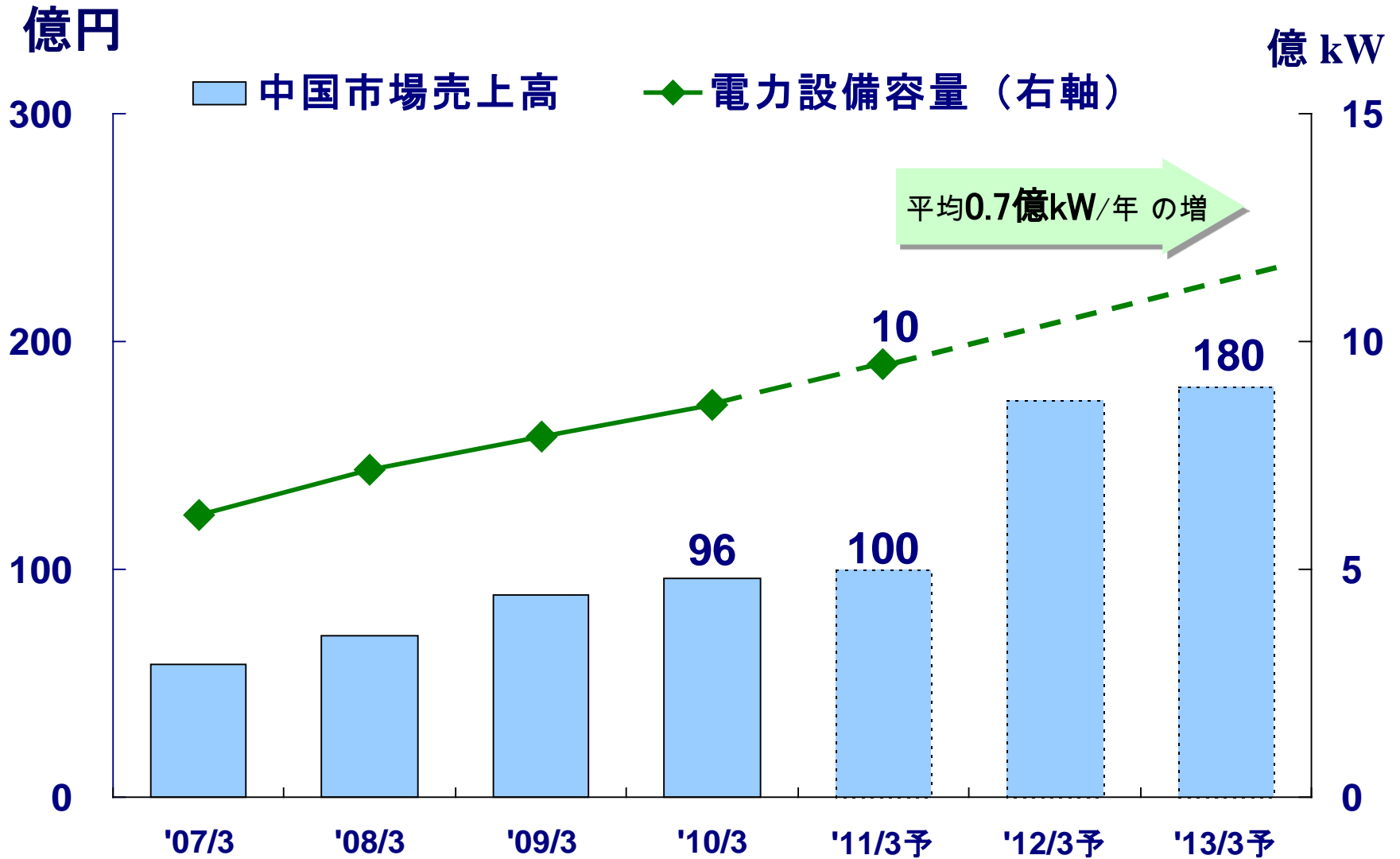
■ 事業環境

- ◆ **がいし** : 国内 500KV送電線新設需要ピークアウト、取替需要促進
海外 中国/送電線向け需要の一部に出荷時期の遅れがあるものの電力需要拡大継続
中東・北米/送電線建設活況
- ◆ **N A S 電池** : **海外大口案件の受注により堅調**
再生可能エネルギー拡大による系統安定化需要の増加
(欧州アンソラー、EDF-EN離島マイクログリッドなど)

■ 課題

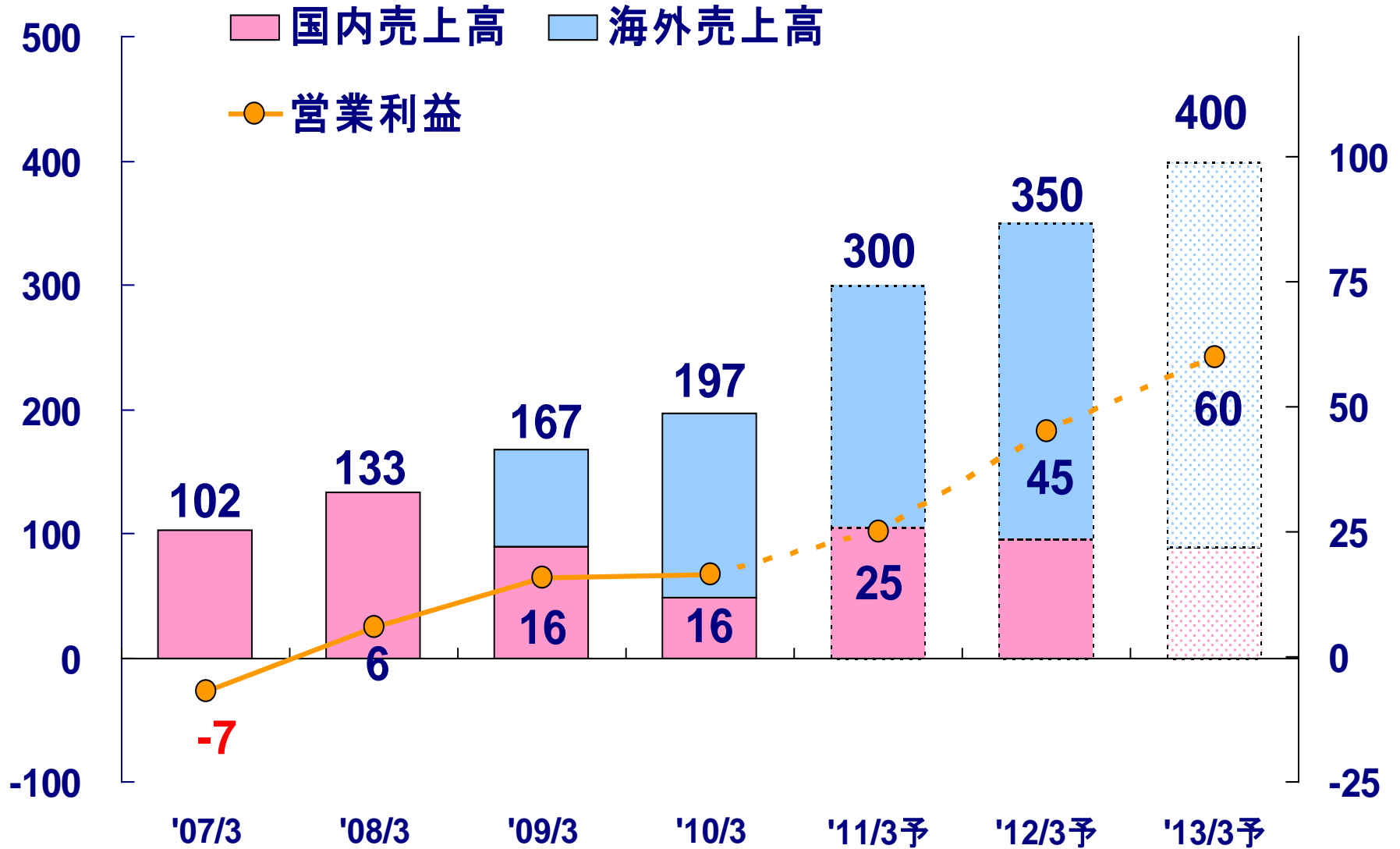
- ◆ **がいし** : 中国工場における安定生産体制の確立
- ◆ **N A S 電池** : 150MW増産体制確立、**更なる増産投資の判断**

がいし 中国市場 売上



NAS事業の業績見通し

億円



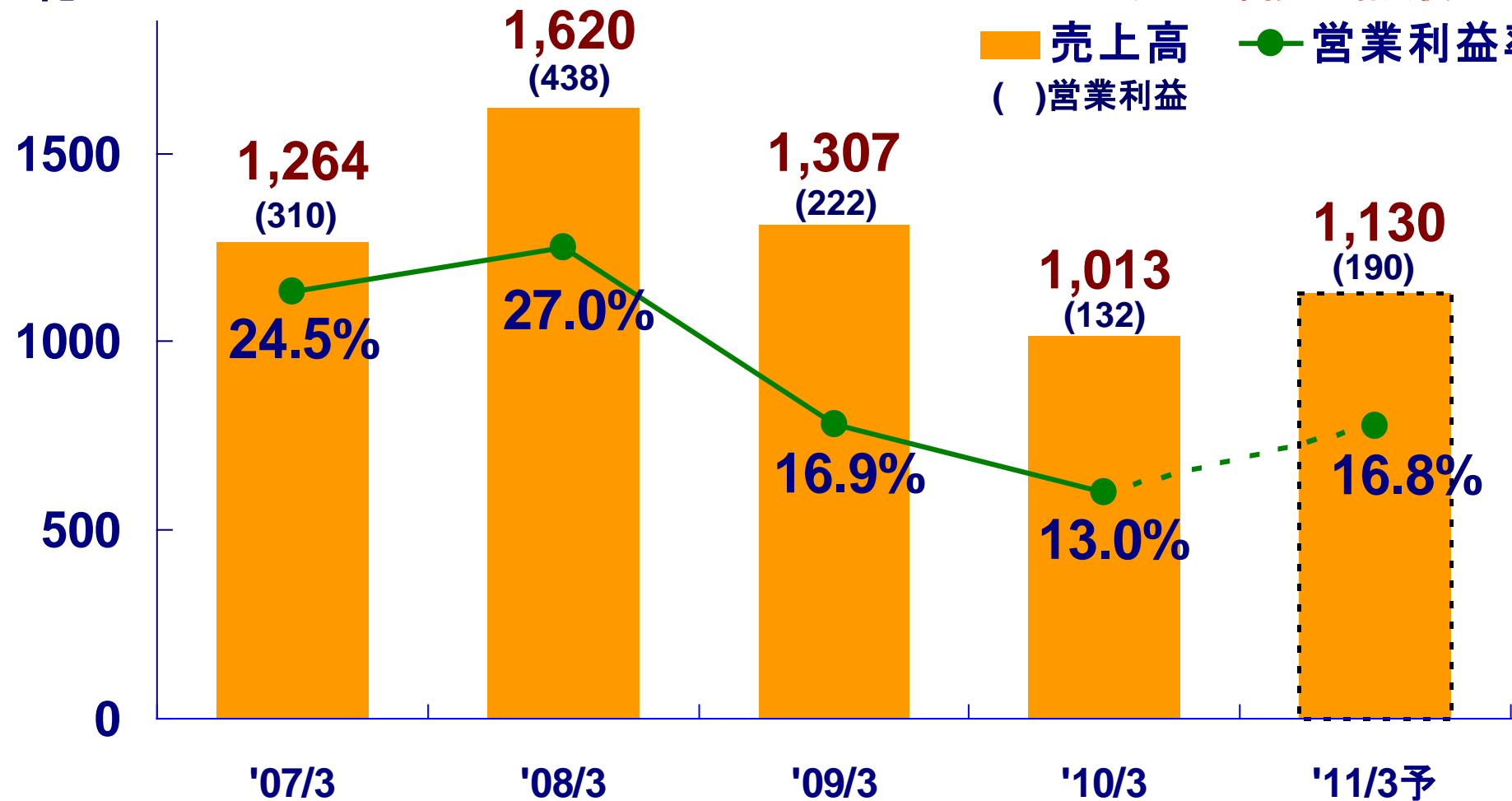
セラミックス事業

億円

<セグメント間売上消去後>

■ 売上高
() 営業利益

● 営業利益率



■ 事業環境

- ◆ **インセンティブ終了による反動懸念も、新興国を中心とした乗用車販売の増加により乗用車生産台数が大幅に回復**
- ◆ **燃費 (CO₂) 規制と排ガス規制強化～中長期に需要増加**
 - 自動車排ガス浄化用セラミックス (ハニカム)
 - コーゼライト (Cd) 製DPF、
 - トラック排ガス浄化用セラミックス (大型ハニカム)

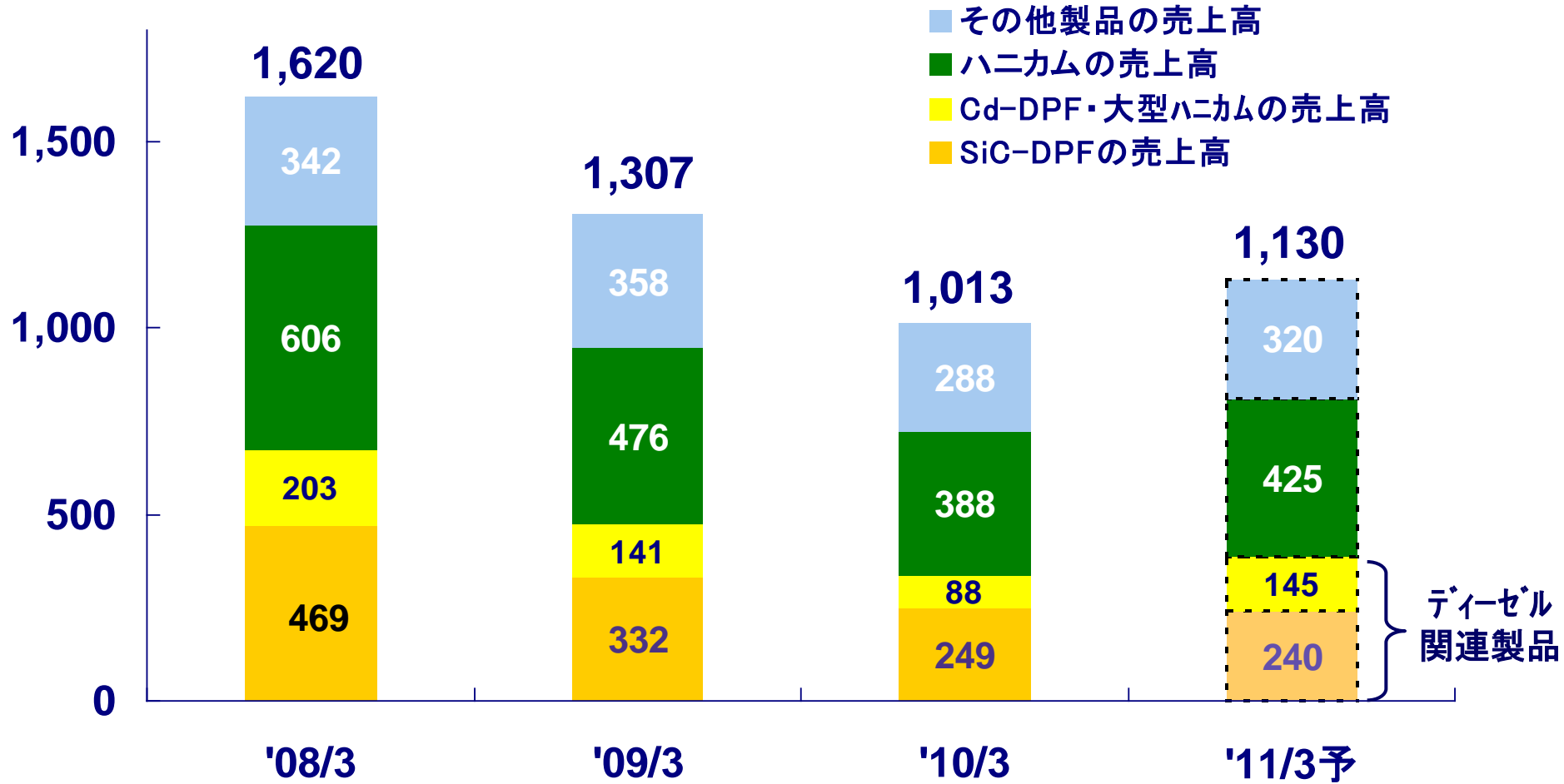
規制対象地域の拡大
トラック、建機等規制強化
- ◆ **SiC製DPF 欧州排ガス規制強化、他素材との競争激化**

■ 課題

- ◆ **ハニカム・Cd製DPF・大型ハニカム 新規需要の確実な取込み**
最適生産体制の確立
- ◆ **SiC製DPF 他素材との差別化・価格競争力の確保**

セラミックス事業の売上

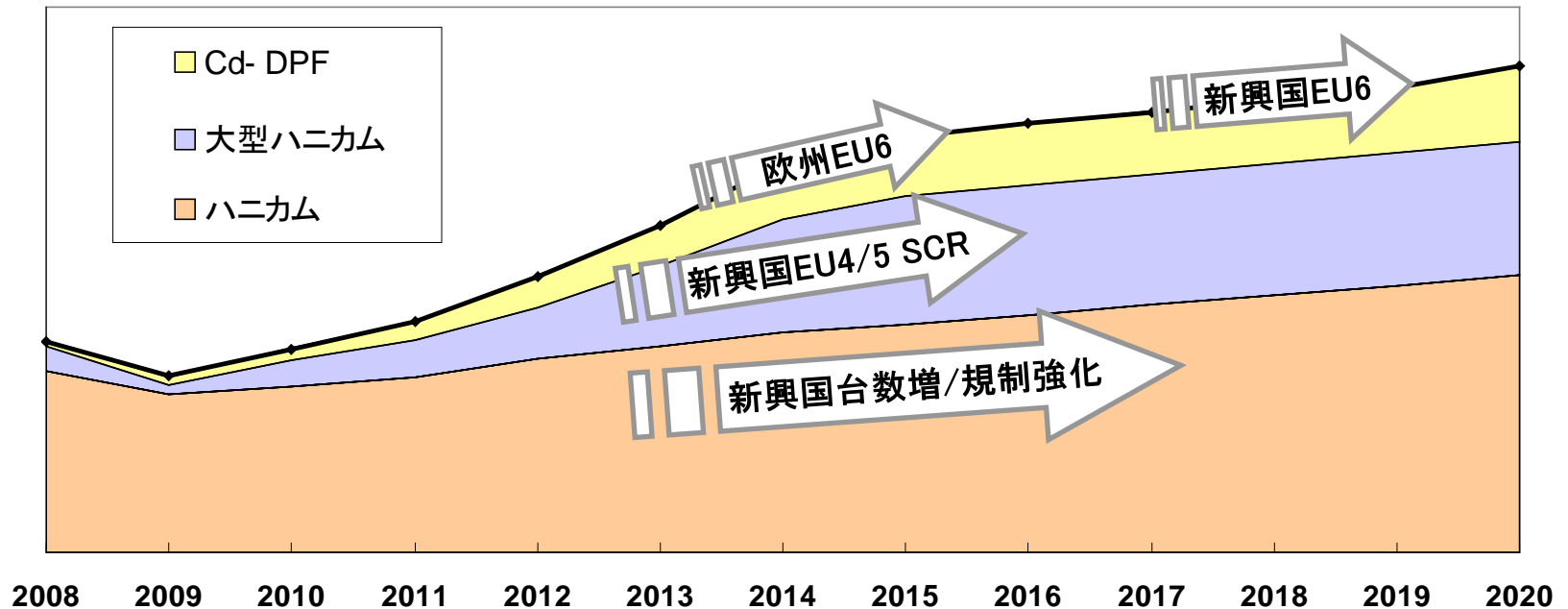
億円



排ガス規制強化と市場の拡大

		現在	2015	2020	
規制	乗用車	日米欧	Tier2 EU5	EU6 (LEVⅢ)	
		BRICs他	EU3 EU4	EU5 (EU6)	
			SCR	DPF/SCR	
			規制強化により継続的に使用個数が増加		
	トラック	日米欧	US10 JP13 EU6	SCR	DPF
		BRICs他	EU3	EU4/EU5	(EU6)
			SCR	DPF	
オフロード	日米欧	Tier4a, Stage3	Tier4b	Marine/Locomotive	
		DOC+DPF	SCR		

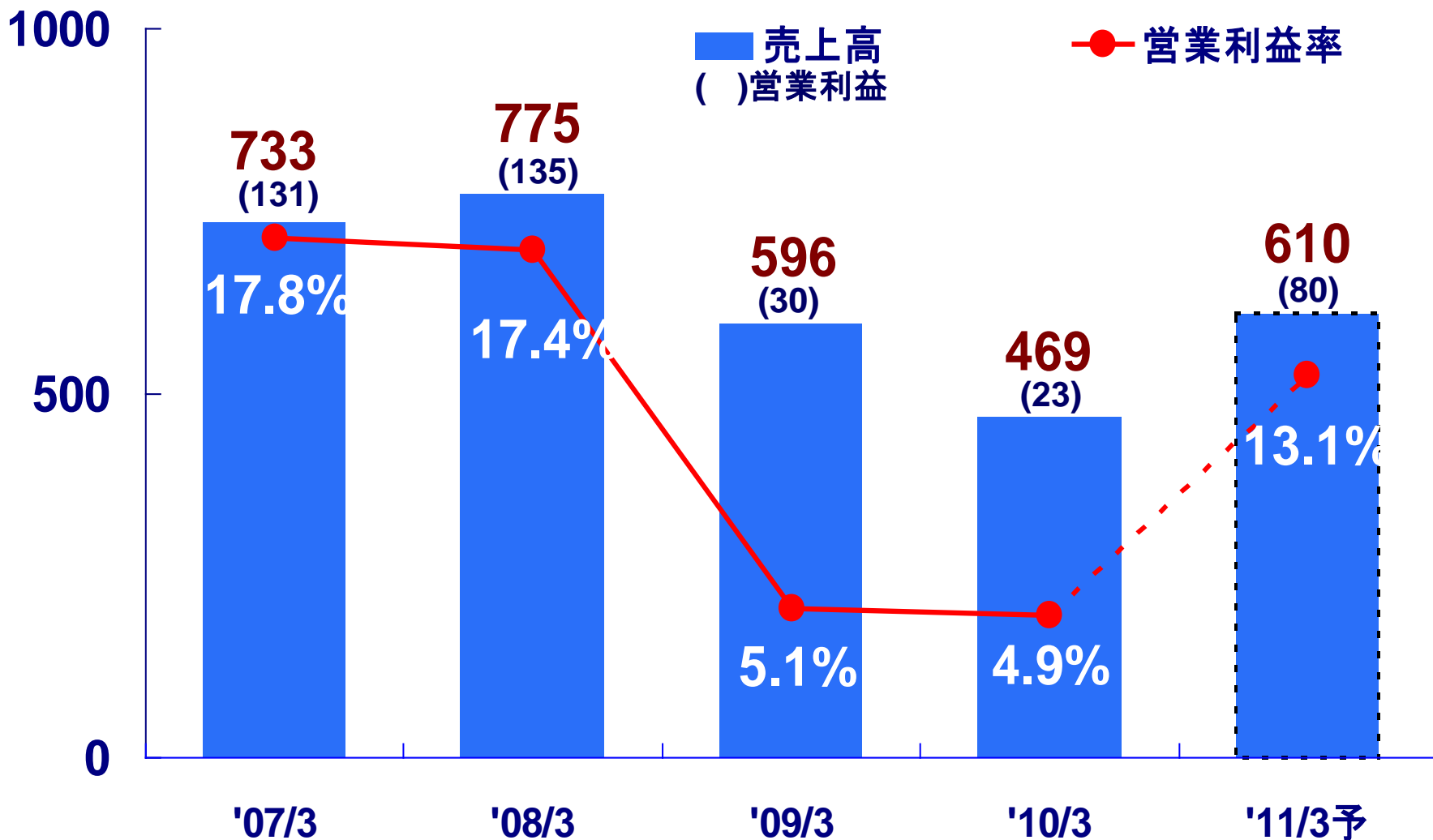
コーゼライト系製品 需要の見通し



エレクトロニクス事業

億円

<セグメント間売上消去後>



■ 事業環境

◆ **ベリウム銅展伸材**：景気回復に伴う需要増

◆ **半導体製造装置用セラミックス**：

半導体メーカーの設備投資回復による需要増

◆ **カラープリンター用機能部品**：

新興国向けプリンター需要増による物量増

◆ **双信電機**：産業機器及びカーエレクトロニクスの需要回復

■ 課題

◆ 需要が回復する中での価格競争力の強化

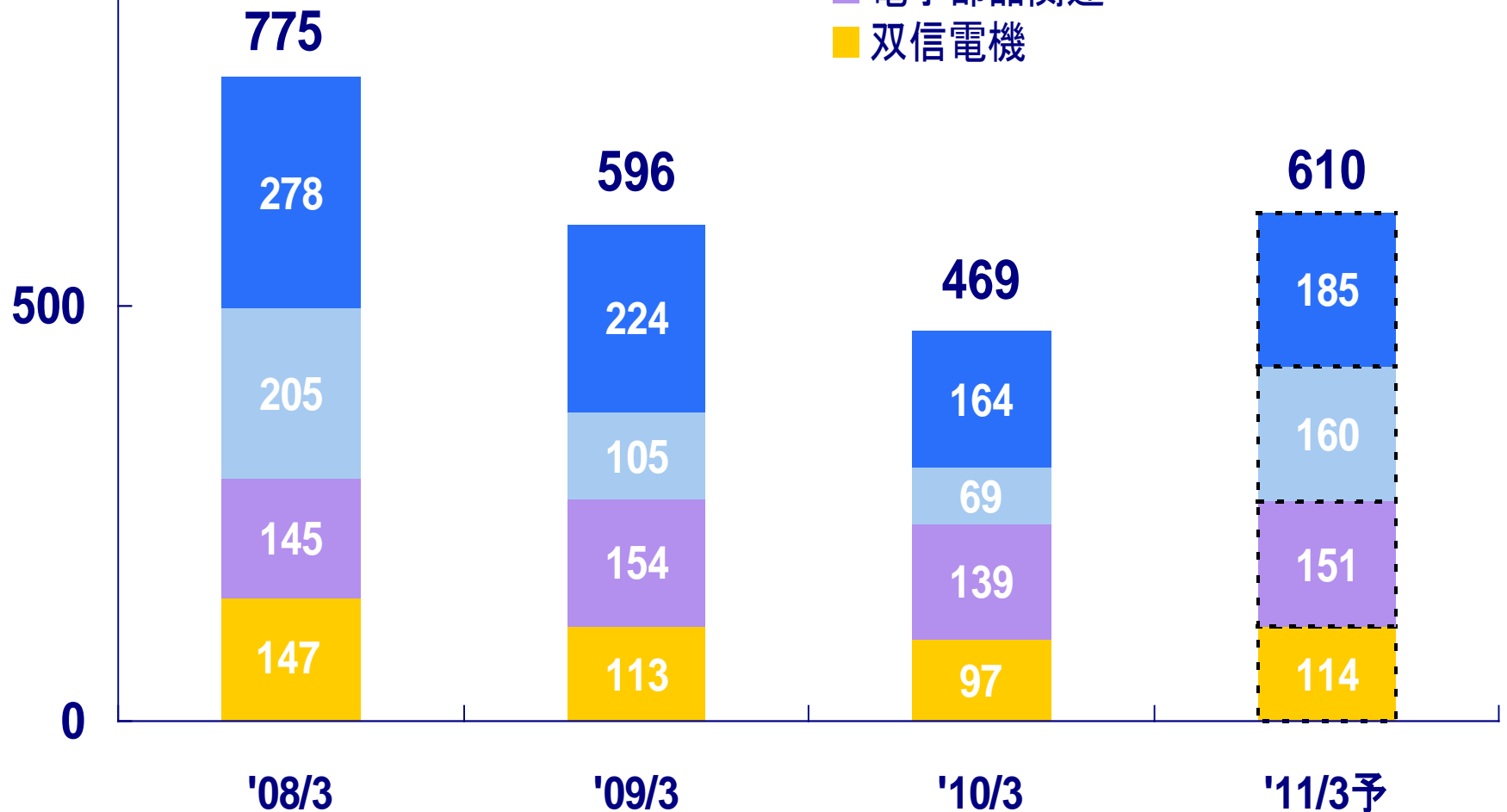
◆ **新製品の開発促進と売上拡大**

(静電チャック、次世代機能部品、照明製品 etc.)

エレクトロニクス事業の売上

億円

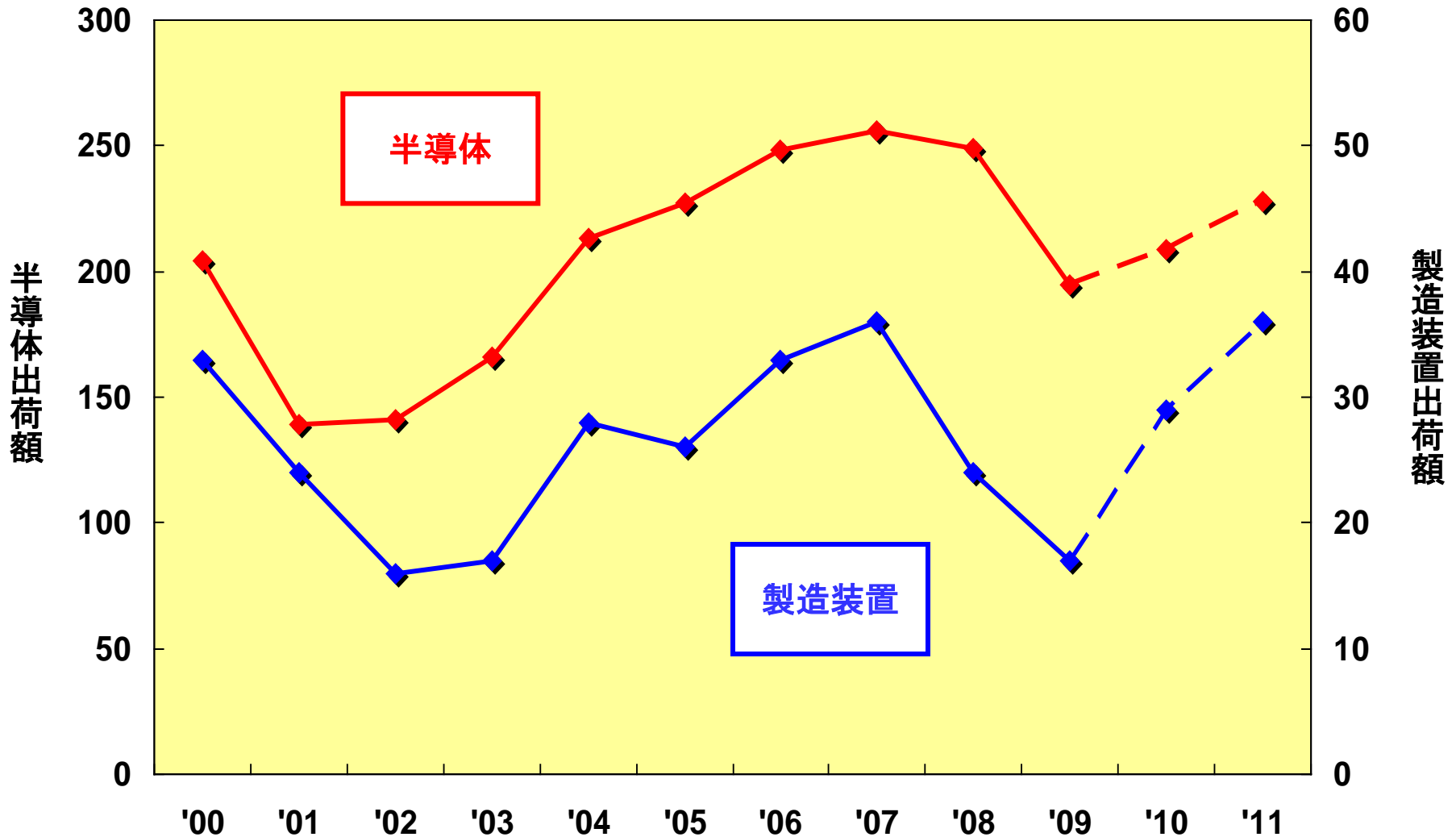
1,000



半導体市場と製造装置市場

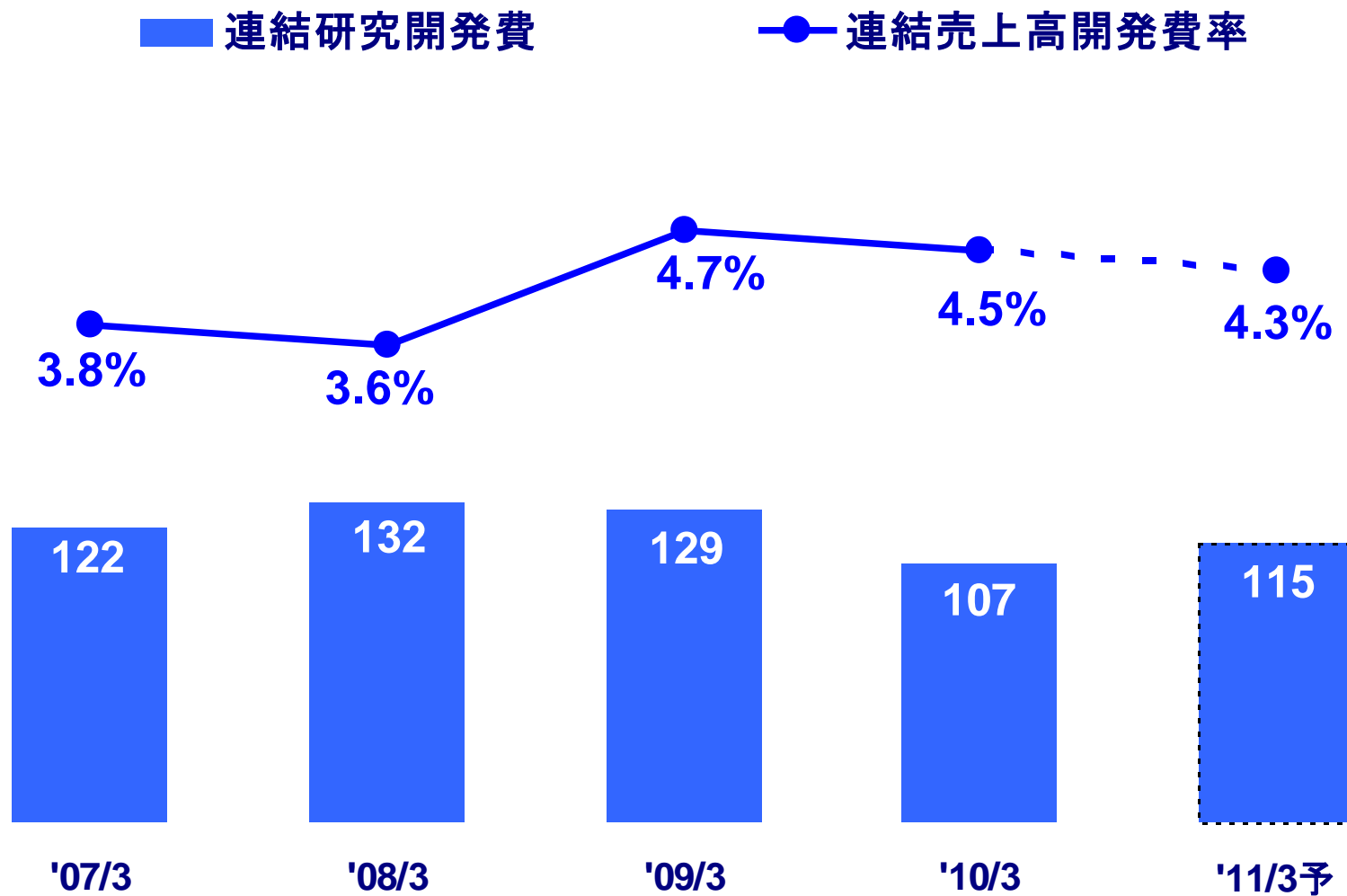
(単位:\$Bil.)

(単位:\$Bil.)



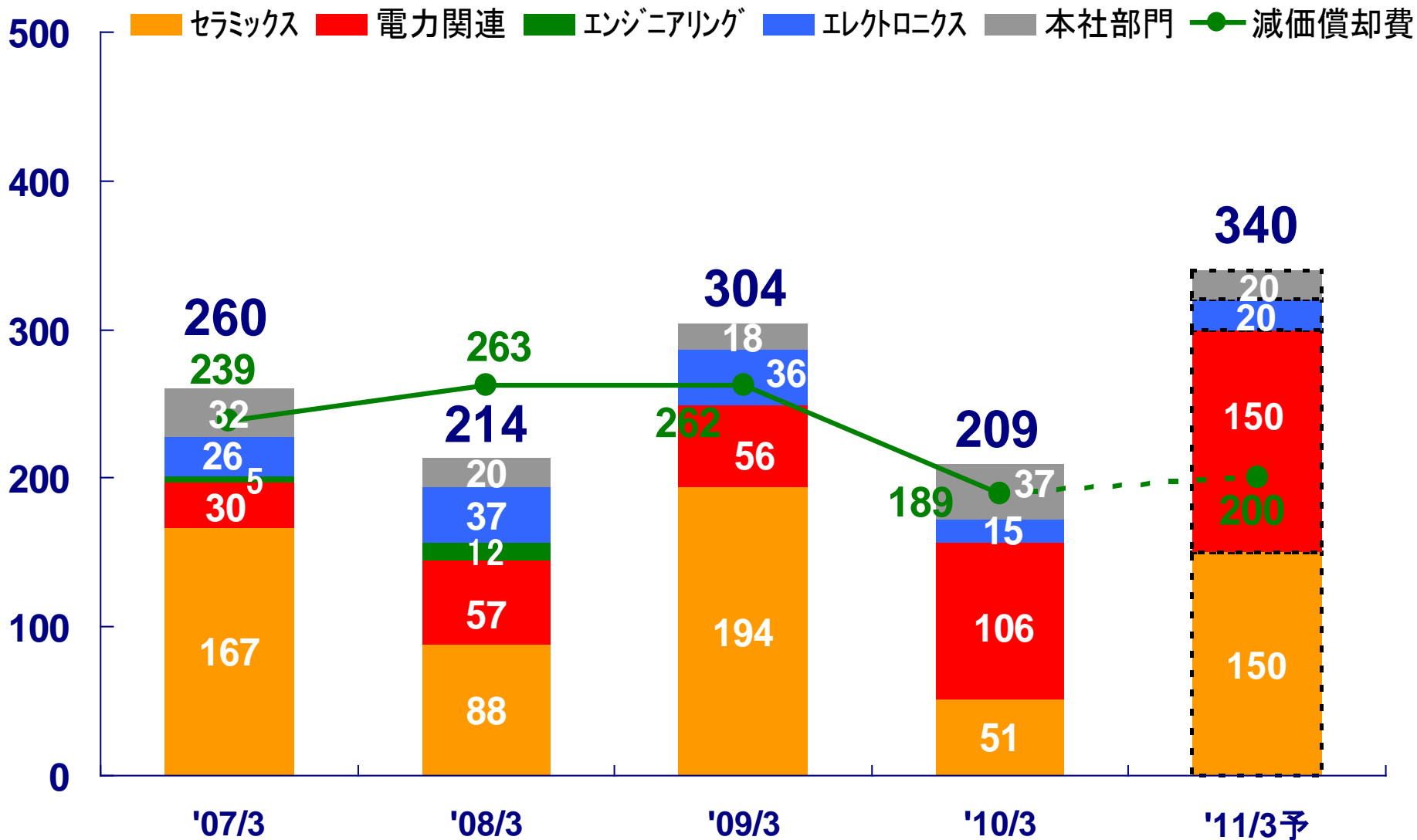
研究開発費

(億円)



設備投資

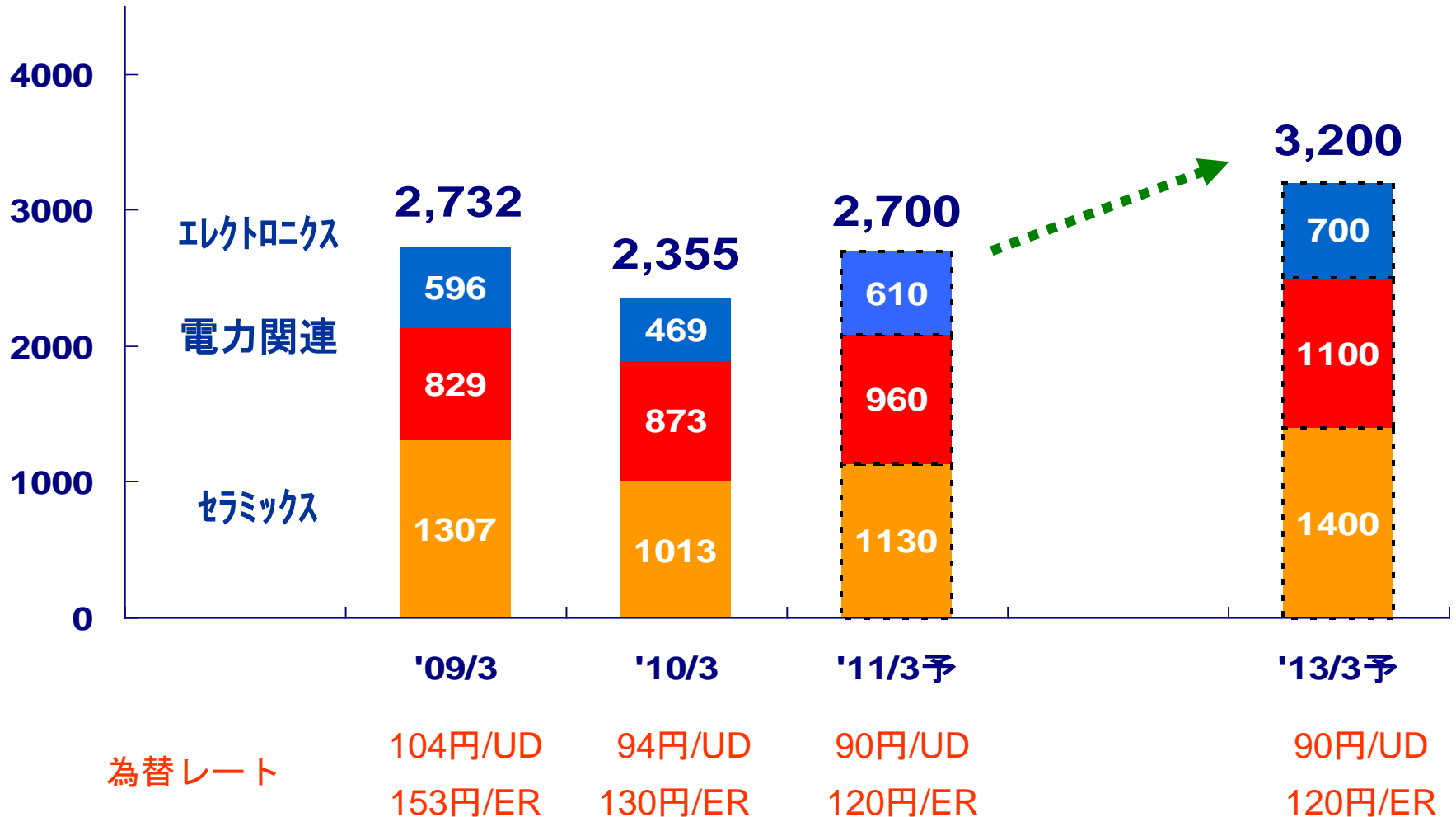
億円



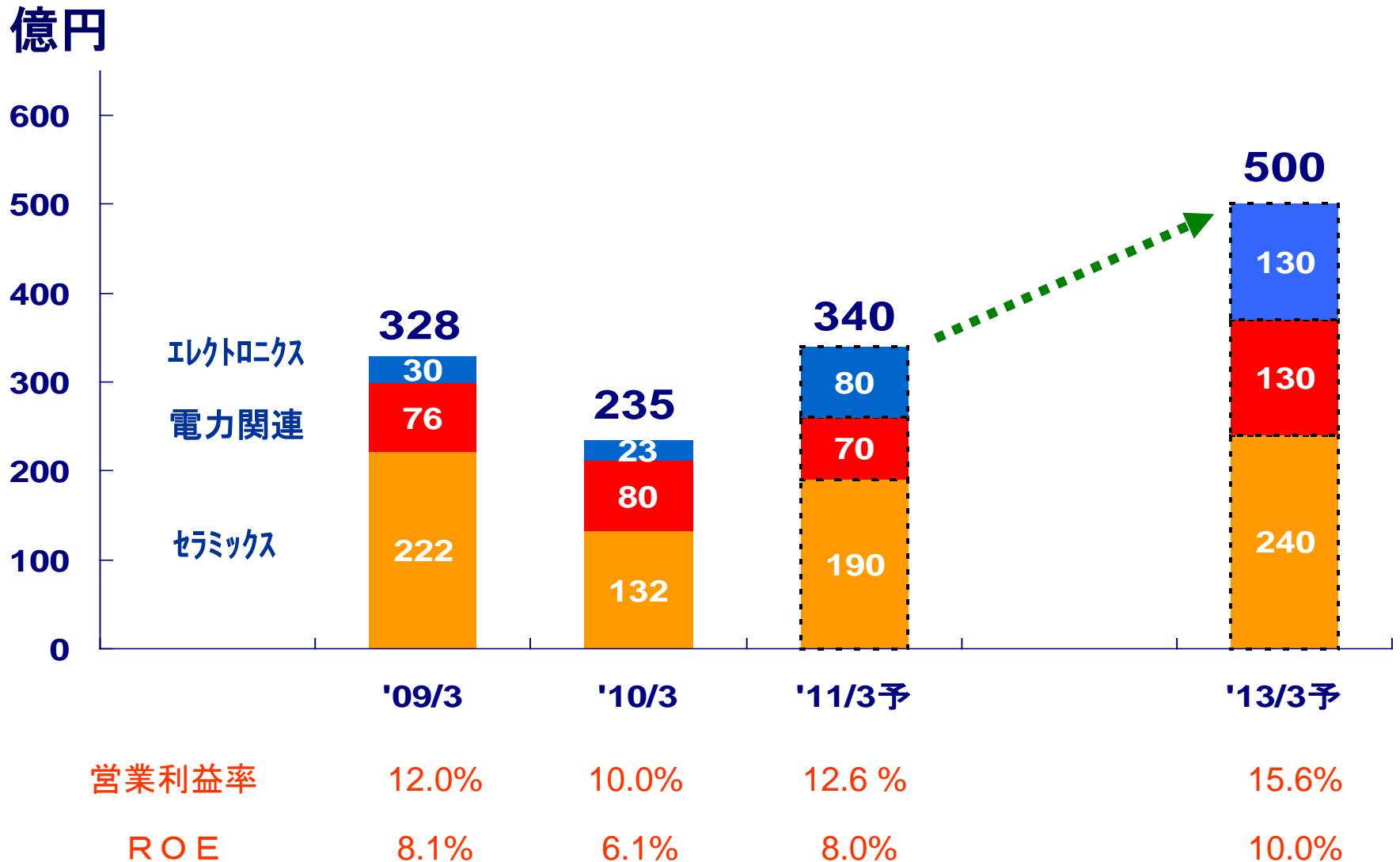
中期 売上イメージ

億円

セグメント間
売上消去後



中期 営業利益イメージ



連結キャッシュ・フロー計算書

	' 09/3	' 10/3	' 11/3予
税前利益	210	230	340
法人税等の支払額	-230	-5	-51
減価償却費	262	189	205
売掛債権の増減	124	-155	-70
棚卸資産の増減	-213	155	-5
その他	174	30	-9
営業活動による キャッシュ・フロー	327	444	410
有形・無形固定資産取得	-300	-205	-340
投資有価証券の取得・売却	14	19	23
定期預金の増減	28	-364	-
その他	42	-162	67
投資活動による キャッシュ・フロー	-216	-712	-250

	' 09/3	' 10/3	' 11/3予
自己株式の取得	-137	-	-
配当金の支払	-74	-62	-59
社債償還・借入金返済	-152	-316	19
社債発行等	-	400	-
その他	2	-5	-
財務活動による キャッシュ・フロー	-361	17	-40
現金及び現金同等物に係る換算差額	-141	20	-
現金及び現金同等物の増減額	-391	-231	120
連結範囲による現金同等物の増減額	-42	-	-
現金及び現金同等物期末残高	765	534	654

総資産 / ROE

億円

8,000

7,000

6,000

5,000

4,000

3,000

2,000

1,000

0

%

30.0

25.0

20.0

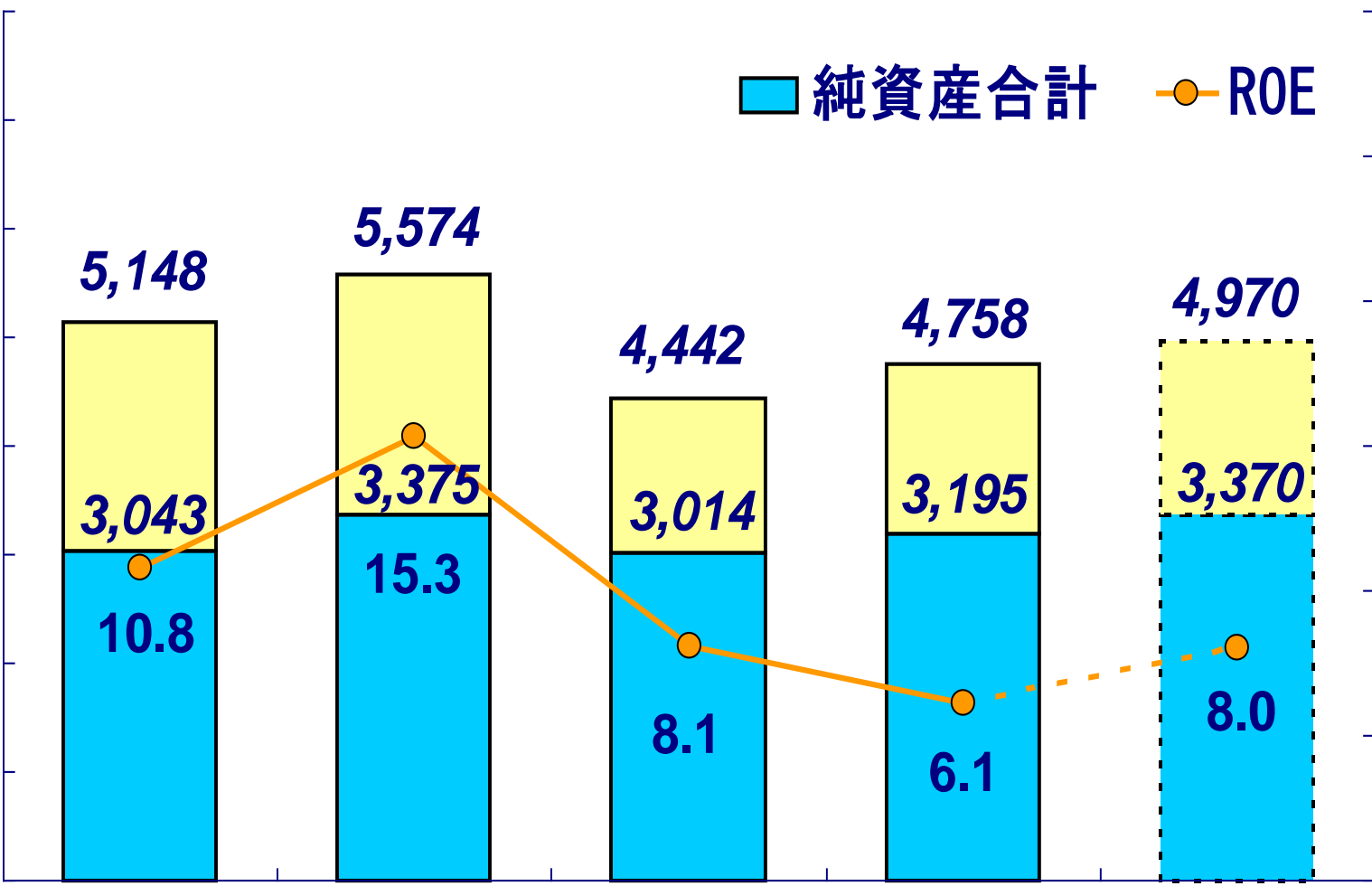
15.0

10.0

5.0

0.0

■ 純資産合計 ● ROE



'07/3

'08/3

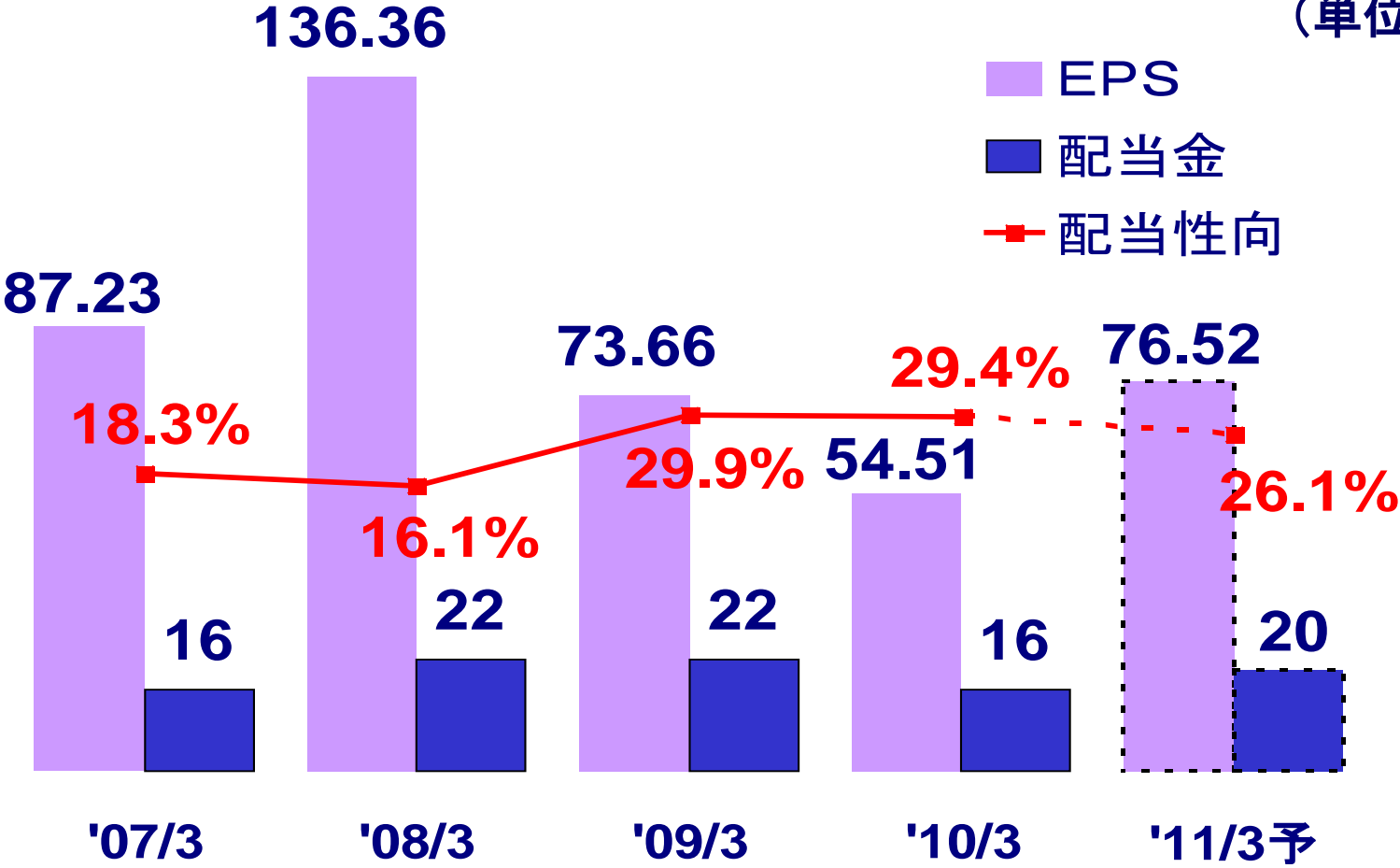
'09/3

'10/3

'11/3予

EPS / 配当

(単位:円)



発行済株式数

'07/3 3.57億株 '08/3 3.38億株 '09/3 3.38億株 '10/3 3.38億株 '11/3予 3.38億株

自己株式を
除いた株式数

'07/3 3.37億株 '08/3 3.37億株 '09/3 3.27億株 '10/3 3.27億株 '11/3予 3.27億株

この配布資料に記載されている業績目標及び数値等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、需要動向などの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績数値は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知置きください。

日本ガイシ株式会社

〒467-8530 名古屋市瑞穂区須田町2-56

IR窓口：財務部 開示グループ

Tel. (052) 872-7212 Fax. (052) 872-7160

E-mail: ir-office@ngk.co.jp

Homepage: <http://www.ngk.co.jp>